

この度は、ロッキールーフキャリア「STR-333ML」をお買い求めいただきましてありがとうございます。
常に安全にご使用していただくために、「取扱い説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
また、「取扱い説明書」はご使用ごとに必要となりますので大切に保管しておいてください。
なお、販売店にて本製品を取り付けられましたら、「取扱い説明書」を必ずお客様にお渡しください。
製品(組立て・取り付け等)についてご不明な点は、お買い求めの販売店又は当社までお問い合わせください。
誤った組立て、取り付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますので、ご了承ください。

組立て・取り付け前の注意

注意

本製品はミニキャブ(U60系)・クリッパー(U70系)標準ルーフ車専用キャリアです。
その他の車種には絶対に取り付けしないでください。

注意

キャリアの組立て時は、**滑り止め付軍手等**を使用してください。

注意

キャリアの取り付け・取り外し時は、**必ず2人以上**で行なってください。
→車の屋根の傷やへこみ、キャリアの破損の防止になります。

注意

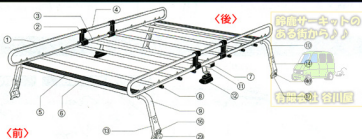
キャリアの取り付け、取り外し及び荷物の積降ろしは、平坦な場所で十分なスペースを確保して行ってください。
車両は、エンジンを停止し、ギアをローギアまたはパーキングポジションにしてサイドブレーキを確実にかけてください。

注意

本製品の改造は絶対に行わないでください。
【例】● 荷受け部の全面に板等を敷く
● 部品類の穴あけ・溶接等
● 本製品以外の部品による、組立て及び部品交換等
看板等の取り付けによる事故の責任は一切負いかねますので、ご了承ください。

構成パーツ

組立て前には、必ず構成パーツをご確認下さい。
万一、欠品がある場合は、お買い求めの販売店又は当社までお問い合わせください。

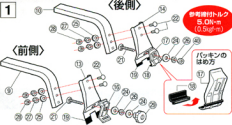


NO.	部品名称	使用数	NO.	部品名称	使用数	NO.	部品名称	使用数	NO.	部品名称	使用数
①	U型サイドフレーム	4	⑪	脚ステー(センター)	2	⑲	角根ボルト M8	4	⑲	①丸ネジセット M5	2
②	コネクター	4	⑫	屋根ゴム	2	⑳	角根ボルト M6	8	⑳	②六角ボルトセット M6	2
③	パイプ(穴・有)	2	⑬	インナークランプ(前)	2	㉑	①丸ネジ M6	12	㉑	保護シート	2
④	パイプ(穴・無)	2	⑭	インナークランプ(後)	2	㉒	平座金 M8	6	㉒	安全キャップ	4
⑤	ラバー	2	⑮	インナーフック	2	㉓	平座金 M6	10	㉓	ウエルナット	2
⑥	フレームチャンネル	2	⑯	アウタークランプ(前)	2	㉔	パネ座金 M8	4	㉔	ナイロンワッシャー	22
⑦	フレームパイプ	1	⑰	アウタークランプ(後)	2	㉕	パネ座金 M6	30	㉕	ゴムパッキン	12
⑧	キャップ付パイプ	6	⑱	パッキン	2	㉖	六角ナット M6	30	㉖	④タッピングビス5ミリ	2
⑨	脚ステー(前・S刻印)	2	⑲	塩ビシート(長・短)	各4	㉗	締付ノブ	2	㉗	パネ座金 M5	2
⑩	脚ステー(後・A刻印)	2	⑳	Uボルト	4	㉘	六角ボルト M6	2	㉘	六角ナット M8	2

組立方法

△注意

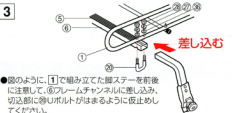
キャリアの組立時にラチェットレンチを使用する場合は締め過ぎによるボルトやナットの破損の恐れがある為締め過ぎには十分に注意して締付けてください。締付けの目安はパネ座金の口が閉じてから90度程度回るくらいです。



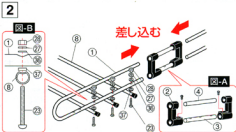
- ③ 前ステー (前・S刻印) の3つ穴の上側2つに⑬ インナーランプ (前) を⑳ 丸根ボルトM6にて組み付け、㉑ アウターランプ (前) を仮組みします。(前側の図参照)
- ④ 脚ステー (後・A刻印) の3つ穴の上側2つに⑬ インナーランプ (後) を㉑ 丸根ボルトM6にて組み付け、㉒ アウターランプ (後) に㉓ パッキンをはめて仮組みします。(後側の図参照)
- ⑤ インナーランプに㉔ 塩ビシート (長)、㉕ インナーランプに㉖ 塩ビシート (短) の離型紙をはがして貼ってください。

△注意

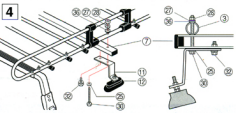
締め過ぎによる㉑ 丸根ボルトM6の破損の恐れがある為、締付けには十分に気をつけてください。締付けの目安はパネ座金の口が閉じてから90度程度回るくらいにしてください。



- 図のように、①で組み立てた脚ステーを前後に注意して、⑥ フレームチャンネルに差し込み、切込部に㉗ Uボルトがはまるように仮止めしてください。



- 図-Aのように、②コネクターに③④パイプ (穴/有/穴/無) を組み立て、②コネクターの上/下に注意して、①U型サイドフレームを両側より差し込み、⑧キャップ付パイプを図-Bのように仮組みします。
- ⑧キャップ付パイプと②コネクターが当たるところまで再度①U型サイドフレームを差し込み、②コネクターに付いている六角ボルトと㉘ 丸ネジM6をしっかりと締め付けます。



- 図のように、①脚ステー (センター) と⑧ 屋根骨を組み付け①脚ステー (センター) を⑦ フレーム/パイプに㉘ 六角ボルトセットM6、㉘ 六角ボルトM6にて仮締めし、コネクターの③パイプ (穴/有) に組付けます。

取付方法①

フロントドアを開けて、左図④の穴の有無を確認してから作業を行ってください。



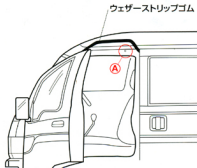
- ウェザーストリップゴムの全体を確実につかんで図のように外します。(注意図参照)
- キャビンの④にあるシートをはがし、穴に㉙ ウェルナットを押し込みます。
- ⑬ インナーフックを取付位置に押し込み、⑩ インナーフックをしっかりと押さえつけながら、㉚ 丸ネジセットM5でしっかりと締め付け、ウェザーストリップゴムの元のように取付けます。

必ず下穴をあける際はφ4.0を守ってください。φ4.1以上になりますと、締付効果がなくなってしまうユルミや外れが生じます。

⑩ インナーフックを位置合わせし、㉛ パネ座金M5、㉜ タッピングビス5ミリにて締付けます。

締付けの際は締め過ぎによる㉜ タッピングビスの空回り等の恐れがある為、慎重に行ってください。締付けの目安は㉛ パネ座金M5の口が閉じる程度まで締付けてください。

ウェザーストリップゴムを元に戻すとインナーフック部分がふくらみますが構造的には問題ありません。



注意図

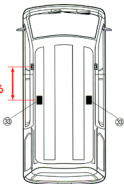
● ウェザーストリップゴムのリップ部分のみ引っ張ると、切れてしまう場合があります。



取付方法②

1

インナーフックより
855ミリの所に貼る



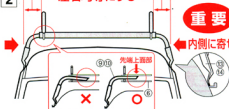
●図のようにセンターの脚の取付位置に⑯保護シートを貼り付けます。

2

左右均等にする

重要

←内側に寄せる。

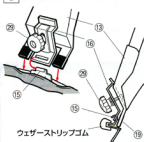


●ルーフにキャリアを載せ、⑬⑭インナークランプをレインレール内側に寄せます。左右の脚ステーが左右均等になるようにして、⑮⑯ボルトでしっかりと締め付けます。その時、⑬⑭脚ステーの先端上部が⑮フレームチャンネルに密着するようにし、⑬⑭インナークランプがレインレールの内側にあるか確認してください。

△注意

この作業を怠ると異常音の発生やキャリアの強度不足による破損の原因になる為必ず行ってください。

3 <フロント側の場合>



●フロント脚の⑮締付ノブを緩め、⑯アウトークランプ(前)を引き出し、⑰インナーフックに引っ掛け、⑱締付ノブを締め付けます。

4 <リヤ側の場合>



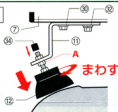
⑭インナークランプを
手前に引き寄せる。

●リヤ脚の⑮六角ナットMBを緩め、⑰アウトークランプ(後)を引き出し、レインレールに引っ掛け、⑱インナークランプを手前に引き寄せながら⑲六角ナットMBで締め付け、ボルトの先端に⑳安全キャップをはめます。

△注意

この時、六角ナットMBの締付け目安は⑳パネ底金の口が閉じる程度にしてください。

5



●⑫屋根ゴムをまわしてルーフに密着させ、⑬屋根ゴムに付いているAナットを締め上げ、⑭屋根ゴムを固定します。⑮六角ボルトMB、⑯⑰六角ボルトセットMBをしっかりと締めつけ、⑱安全キャップを⑫屋根ゴムのボルトに取り付けます。

●最後にキャリアを前後左右に揺すり、ガタツキが無いことを確認してください。ガタツキがある場合は、再度取り付け直してください。

積載物と積載物の制限について

△注意

本製品は荷物用の積載キャリアです。
次のものは、積載しないでください。

[スキー板・ストック、スノーボード、サーフボード、自転車、コンテナ、
ウィンドサーフボード・ポール・ブーム、ボート、カヌー、カヤック等]

△注意

最大積載重量は60kgまでです。過積載は絶対に行わないでください。
使用状況によっては、60kg未満でも屋根や雨ドイの変形及び、キャリアが破損する場合があります。また過激な使用を行うことにより積載能力は変化し低下いたします。

△注意

積載物の大きさの制限は、製品により異なります。
制限を超える大きさのものは、絶対に積載しないでください。

■積載物の大きさの制限

(単位=mm)

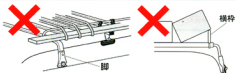
長さ×幅×高さ

2,900×900×600

積載方法について

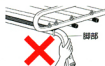
△ 注意

キャリアの脚部や横棒の上に荷物を積載しないでください。
→ 積載物が確実に固定できないため、脱落事故を起こします。



△ 注意

積載物をキャリアに積載の際は「脚部」に手を掛けたり、掴まったりして積載物を積載しないでください。また、どうしても補助的に脚部に捕まると積載物を積載する際は、脚部を事前に引っ張らず体重を掛けないようにゆっくりと積載してください。
→ 脚部に集中的に大きな負担がかかり、脚部のネジ取付け部に緩みが発生し、破損及び、脱落の原因になります。



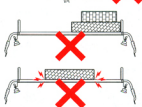
△ 注意

積載物をキャリアに固定の際は「脚部」を利用してロープ等で固定しないでください。
→ 脚部に集中的に大きな負担がかかり、脚部のネジ取付け部に緩みが発生し、破損及び、脱落の原因になります。



△ 注意

積載物の重量の配分は、どちらか(左右)に片寄らないようにして、できるだけ均等に平坦に積載してください。
→ どちらか(左右)に積載物が片寄ってしまうと運転に支障が生じたり、キャリア本体にも変形的な力が掛かり、破損や脱落、事故の原因になります。



△ 注意

積載物をキャリアに載せたり、降ろしたりする際はキャリアに衝撃が掛からないように、ゆっくりと行ってください。
→ 強い衝撃(集中的加重)がかかることにより、キャリアの破損及び、脱落の原因になります。

脱落事故防止のために

〈 走行前 〉

△ 注意

走行前には、積載物が確実に固定されていることを確かめてください。
→ 積載物がガタツキ、脱落事故を起こします。

△ 注意

走行前には、必ず各締め付け部にユルミが無いかを点検してください。
→ 締め付け部にユルミがあると、思わぬ脱落事故を起こします。

〈 走行中 〉

△ 注意

キャリア使用時は法定速度を守り、急加速・急ハンドル・急ブレーキ等の過酷な運転は避け、悪路では徐行してください。
→ キャリアや積載物がズル等の、急変状態に変化することがあります。やむを得ず、急ブレーキ等を行なった時は、速やかに停車し異常が無いことを確認した後で、走行してください。

△ 注意

高速走行や強風時は、より多くの風圧がかかるため、十分ご注意ください走行してください。

△ 注意

走行中に屋根からキャリアや積載物のガタツキ音等の異常音が聞こえた場合は、速やかに停車し、キャリア及び積載物の状態を確認してください。
→ 「ビュービュー」という音はキャリアの風切り音ですので、異常音ではありません。

△ 注意

キャリアの装着時及び荷物を積載している時は、車両の地上高が高くなるため、駐車場・高架等の高さ制限がある場所を通過する場合には十分ご注意ください。

〈 走行後 〉

△ 注意

初期ユルミが発生しますので、初回30km走行後には必ず各締め付け部を直し締めしてください。

保管方法・保守について

△ 注意

- 本体・ネジ類の防錆処理を市販の防錆剤等にて、組立て時及び1ヵ月に一度は行なってください。
- キャリアを保管する場合はきれいに清掃し、防錆処理を行なった上で、湿気のない場所で保管してください。
- キャリアの塗装及びコーティングにキズ等が付きましたら、その部分からサビが発生することがありますので、タッチペイント等で補修してください。

事故が起きた時は

製品の欠陥などにより万が一事故が発生したときは、速やかに販売店または当社までご連絡ください。事故対応をスムーズに行なうためにも、お客様に以下のことをご用意いただく必要があります。

- (1) 事故製品の確保……事故発生時のまぶの状態でもの(製品をバラしたしなし)
 - (2) 損害の内容……損害を受けた物、また、損害を証明できるもの
 - (3) 事故発生状況……日時、場所、事故発生状況、公共機関への届出(事故届、死亡届) (しつ、どて、何号、どの車)
- お客様の前で組立て・取り付け・使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。